



えんまのはいしゃ

くすのきしげのり作 ふた み まさなお 二見正直絵 かいせいしゃ 偕成社

「うーは、じいんのいりぐち。えんまさまのまえに、ほらふきのはいしゃがすわられました。はいしゃはとうとうと「わたしのうでまえはてんか^{てん}」。わたしのちりょうで『いたい』というものは、うそつきのかんじゃでございます」といいました。

そこで えんまさまは、はのいた
いおにをあつめ、ちりょうさせ
ることにしました。なおせなければ、
じいんいきです。はいしゃは、さび
だらけのとうぐで、あおおにのは
をギリギリとぬきはじめました。

